



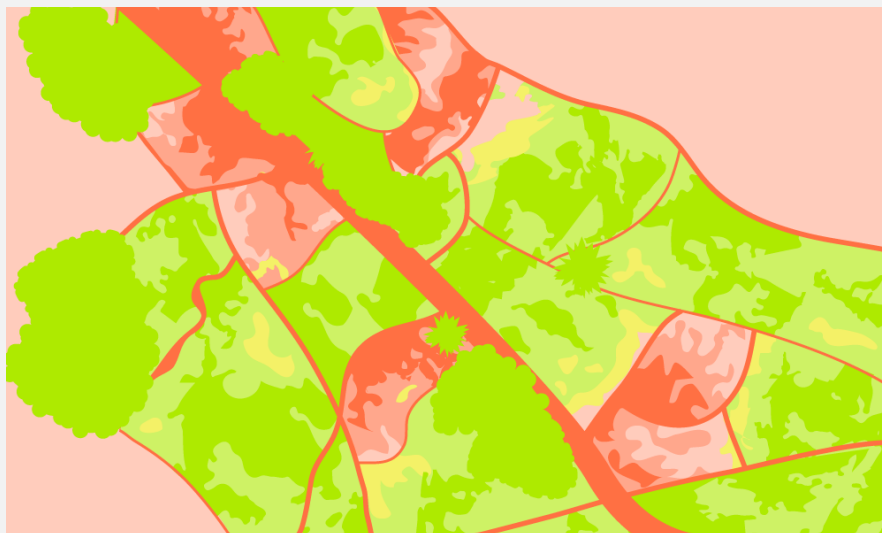
食料生産



使用したミッションパーツ

高分解能サーモグラフィー

今回の成果



衛星に搭載したサーモグラフィーにより、農地の温度をモニターする事ができました。これによって一年を通じての昼と夜の温度差を把握できるようになり、より気候に適した農作物が選べるようになりました。ミッションは成功です。

ただしこの温度情報を元に、何を植えると効率的に収穫ができるか、それが飢餓問題に対して有効なのか、現地の政府と一緒に検討する必要があります。

今後の可能性

1

一年間を通じて得られた温度の情報を元に、どんな作物を提案すべきか、考えてみよう！

2

世界の食糧問題の解決のために、人工衛星を使ってできる農業支援をたくさん考えよう！